

令和5年度女性の労働環境整備・活躍強化事業
(女性農業者グループの活動支援) 計画書

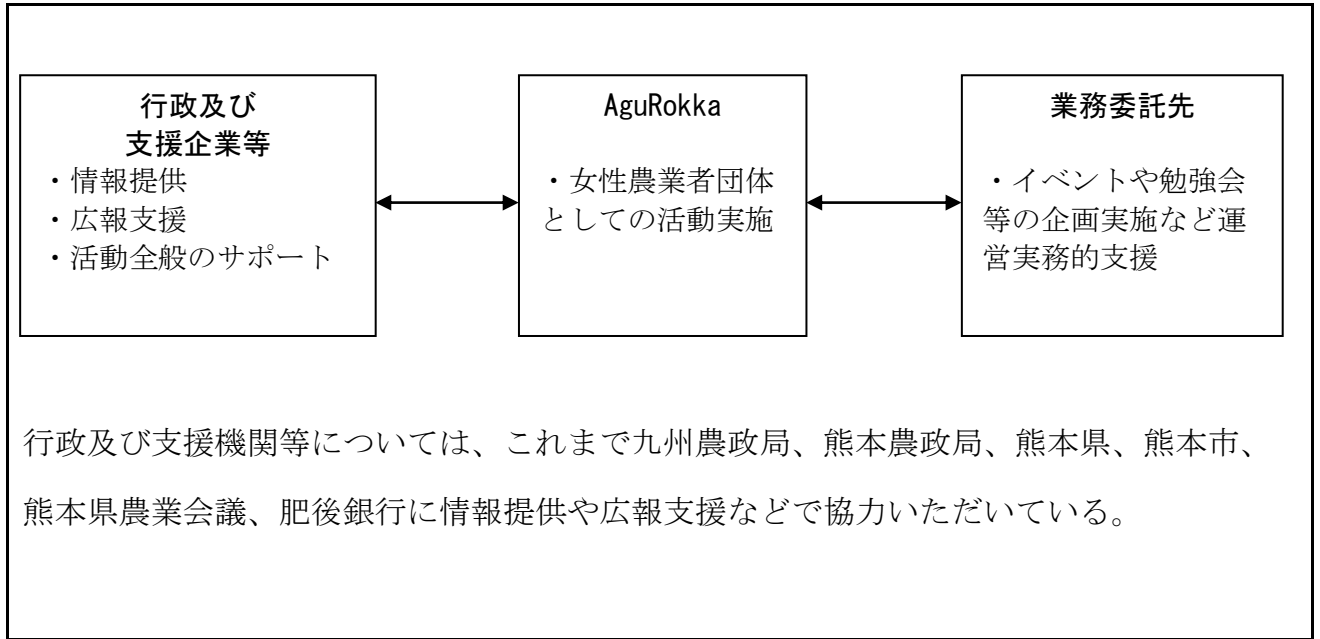
1 地域取組主体の概要

名称	くまもと農業女史コミュニティー AguRokka	
所在地	熊本県山鹿市鹿本町高橋751	
代表者	宮下 真由美	
主な組織の事業内容 (注1)	<p>AguRokkaは熊本県下の女性農業者たちが、活動や交流を通して共に成長し夢を実現していく事で、明るい農業の未来へ繋げる事を目的とし、以下の活動に取り組む団体である。</p> <ol style="list-style-type: none">1 構成員の意識改革、スキルアップ2 構成員の夢の実現3 構成員の経営の発展4 女性農業者の社会活躍促進と地位向上5 持続可能な農業の実現6 その他構成員が必要と判断する取組み <p>具体的には、上記目的に沿ったイベントや勉強会の開催、ワークショップ、交流会、視察、学生との体験交流や講義活動、商品開発など、女性の活躍推進や夢を実現するために必要な様々な場や機会を提供していく。</p>	女性農業者の人数：18人 (注2)

(注1) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

(注2) 構成員の所在地が複数の都道府県に跨る場合、所在する都道府県名をそれぞれ記入すること。

2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組に係る計画

(1) 地域内で活動する場合 (注)

取組区分		①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等に係る取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他				
区分番号	時期	内容	実施回数	参加する女性農業者の人数	備考	
④	R6.7～ R7.1	ア ○メンバー間の交流と学びの機会づくり 仲間の農園に行き、視察や体験の実施やインタビューを実施。又は会議等と抱き合わせて交流の機会を設ける。 ○会議等の実施 定期総会やイベント企画、次年度の活	3	5～15人/回		

④			動検討会など必要に応じて会議等を開催する。	3	5～15人/回	
③	R6. 7～10	イ	○グループSNS開設 グループの存在や活動について広く世間に発信していくためのSNSアカウントを開設し、情報発信を開始する	1	5～10	
③	R6. 7～11	ウ	○NPO法人化の検討 現在任意団体であるため、NPO法人化して活動範囲を更に拡大していく事を検討する。法人化するという結論になった場合は、諸手続きを実施する。	1～2	5～18	
③	R6. 12	エ	○外部との交流イベント開催 会員募集と交流や学びを目的として県内女性農業者や農業関係者に広く呼び掛けて実施	1	20～30人 農業外含めて30～50人 規模予定	
③	R6. 7～ 7. 1	オ	○メンバー募集用のグループカードの制作と配布を実施する 配布先：グループメンバー・九州農政局・熊本県農政部 配布方法：メンバー個別のネットワーク 九州農政局・県の地域振興局などでのイベントや新規就農相談会などでの配布依頼	1～3	3～10	
計						

(注1) 取組ごとに具体的に記載すること。また、事業実施主体は、本計画をホームページへ公表する際には、「事業費」及び「国庫補助金」の欄を削除すること。

(注2) 「内容」の欄に取組の実施場所・範囲についても記載すること。

(注3) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(2) 都道府県を越えた連携・活動が含まれる場合(注)

取組区分	①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等に係る取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他						
	区分番号	時期	内容	実施回数	参加する女性農業者の人数	事業費(千円) 国庫補助金	備考
計							

(注1) 取組ごとに具体的に記載すること。また、事業実施主体は、本計画をホームページへ公表する際には、「事業費」及び「国庫補助金」の欄を削除すること。

(注2) 「内容」の欄に連携の内容、取組の実施場所・範囲についても記載(都道府県を越える連携・活動内容について明記)すること。

(注3) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※添付資料のうち、申請者のウェブサイトにおいて閲覧が可能な場合は、当該ウェブサイトのURLを記載することにより当該資料の添付を省略することができる。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。

※第2の1の(5)の計画の承認申請においては、本様式中の「(実績)」を削除すること。